

令和6年度第1回東大和市学校給食センター運営委員会専門部会 会議要録

日 時 令和6年11月12日（火）14時45分から15時30分まで
場 所 東大和市学校給食センター会議室
出席者 【委員】（6名）
【東大和市教育委員会】
加藤教育総務課長、國森給食係長、
小林主任、森田（麻）栄養士、大島栄養士

【次第】

- 1 教育総務課長挨拶
- 2 議題
 - （1）部会長の選任について
 - （2）学校給食について（改定額の検討）
- 3 その他
 - （1）今後のスケジュール（予定）について

【会議録】

午後2時45分 開会	
國森係長	<p>全体会に引き続き東大和市学校給食センター運営委員会の専門部会にご出席いただきましてありがとうございます。それでは始めさせていただきます。</p> <p>私は、本日の会議の部会長選出までの間、司会を務めさせていただきます、教育総務課給食係長の國森でございます。よろしくお願いいたします。</p> <p>会議に先立ちまして、本日の資料の確認をさせていただきます。</p> <p>お手元に</p> <ul style="list-style-type: none">・ 本日の会議の「次第」・ 資料1 今後の食材料費増加の見込み・ 資料2 学校給食費改定額1食あたり単価（案）・ 資料3 他市学校給食費（令和6年度）・ 資料4 令和7年度収入見込み額 <p>の5点を運営委員会の資料と合わせて送付させていただきました。</p> <p>お手元がない方がいらっしゃいましたら、挙手をお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">～ なし ～</p>

	<p>なお、会議録作成のため、本日の会議を録音させていただきますので、ご了承ください。</p> <p>また、ご発言の際には氏名を仰ってからご発言くださいますようお願いいたします。</p> <p>本日の会議につきましては、東大和市学校給食センター運営委員会規則第6条第4項の規定により準用する同規則第5条第2項の規定により、部会員の半数以上の出席が必要となります。</p> <p>本日、部会員の半数以上のご出席をいただいておりますので、ただいまから、令和6年度第1回東大和市学校給食センター運営委員会専門部会を始めさせていただきます。</p> <p>議題に入る前に、本日の専門部会につきましては、只今、傍聴の許可願いは提出されておりませんが、会議中に傍聴許可願いが提出された際、審議に支障の無いよう、あらかじめ取り扱いを確認させていただきます。</p> <p>傍聴につきましては「東大和市学校給食センター運営委員会会議の傍聴に関する取扱要領」に手続きが定められております。</p> <p>傍聴許可願いが提出された場合に、許可することにご異議ございませんか。</p> <p style="text-align: center;">～ 異議なし ～</p> <p>異議がないものと認め、会議中に傍聴許可願いが提出された際、速やかに傍聴を許可いたします。</p> <p>それでは次第の1、教育総務課長加藤よりご挨拶を申し上げます。</p>
<p>1 教育総務課長挨拶</p>	
<p>加藤課長</p>	<p>改めまして皆さんこんにちは教育総務課長の加藤でございます。</p> <p>先ほどの全体会でもお話させていただいたとおり、昨今の物価高騰したことを受けまして、給食費改定の必要が生じております</p> <p>ぜひ皆様からの忌憚のないご意見をいただきまして、子供たちが楽しみにしているおいしい給食の実現に向けて進めてまいりたいと思います。ご協力のほどよろしくお願いいたします。</p>
<p>2 議題（1）部会長の選任について</p>	
<p>國森係長</p>	<p>ありがとうございました。続きまして議事に移ります。</p> <p>はじめに（1）部会長の選任を行ないます東大和市学校給食センター運営委員会規則第六条第三項の規定に基づきまして部会長の選任は委員の互選によることとされております。部会委員の皆様から自薦他薦はありますでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">～ なし ～</p> <p>特になければ事務局からの提案という形で、第一小学校長に部会長お願いしたいと</p>

	<p>存じますがいかがでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">～ 異議なし ～</p> <p>ありがとうございます。ただいま、第一小学校長が部会長として選任されました。それでは議事進行をお願いしたいと思います。</p> <p>よろしくお願いいたします</p>
部会長	<p>ただいま会長に選任されました、第一小学校長でございます。よろしくお願いいたします。</p> <p>着座にて失礼します。円滑な部会運営に努めて参りますので皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>次の議事に移る前に東大和市学校給食センター運営委員会規則第六条第四項の規定により準用する規則第四条第三項に基づきまして、会長において部会長職務代理者を指名いたします。職務代理者には、本日欠席にはなりますが第二小学校長を指名いたしますのでどうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>続きまして（２）学校給食について（給食費の改定について）の検討を議題にします。事務局から説明をお願いいたします</p>
<p style="text-align: center;">2 議題（２）学校給食について（改定額の検討）</p>	
國森係長	<p>それでは（２）学校給食について（改定額の検討）をご説明させていただきます。</p> <p>市では、昨今の食材料費の高騰を受け、令和6年4月から学校給食費の改定を実施したところでございます。しかしながら、今年度は食材料の中でも特に精白米の価格が従前の2倍程度に値上りするなど、食材料費の価格高騰が続いており、現在の学校給食費では、給食の質を維持することが困難であることから、学校給食費の見直しが必要であると考え、諮問いたしました。</p> <p>まず、資料1「今後の食材料費増加の見込み」をご覧ください。</p> <p>こちらの上段の表は食材の品目別に令和5年度の実績と比較して令和6年度がどのくらい増加しているのかを表したものになります。特に増加が大きい品目は米類で前年と比較して68%程度増加しております。一部報道等もさしておりますが、精白米については、新米が出たことで流通量は安定するものの、今後も値が下がるという予測はなく、現在の水準が継続することが見込まれます。食材費全体としても9.16%増加しており、現在の給食費の単価では不足が出ることは明白であります。</p> <p>また、下段の表の令和7年度につきましても米類はゆるやかに上昇することが見込まれ、令和6年度からの増加率を17%程度と想定しております。肉・魚については病気等の発生がなく供給が安定していたこともあって、令和6年度はマイナスでしたが令和7年度は増減なしを見込んでおります。その他品目については令和6年度と同程度増加すると見込んでおり、増加率の合計を6.94%と見込みました。</p> <p>これらの状況を踏まえますと、給食の質を維持するためには、現在の給食費の価格からおよそ16%程度の価格上昇を見込み、給食費の今後の価格設定を行う必要があ</p>

	<p>るものと考えております。</p> <p>続きまして、資料2「学校給食費改定額1食あたり単価【案】」をご覧ください。この表は全て1食あたりの給食費の単価を示しております。左から2列目は令和6年度の給食費でございます。3列目は令和6年度の物価上昇分（9.16%増）を見込んだ給食費となっており、4列目は、令和6年度から令和7年度の物価上昇分（6.94%増）を見込んだ給食費となっております。</p> <p>この金額は、現状維持に必要な額となっております、できれば併せて質の向上も図りたいと考え、この額の1円単位を繰り上げたものが一番右の列の数字となり今回の給食費改定額案となります。</p> <p>次に資料3「他市学校給食費」をご覧ください。こちらはあくまでも参考ですが、令和6年度の多摩地域26市の給食費1食あたりの単価でございます。今回の事務局改定案では26市の中で最上位になりますが、先日各市に調査をかけたところ、食材料費の高騰により今年度もしくは次年度から同程度の引上げを検討している市が半分以上ございます。</p> <p>次に資料4「令和7年度収入見込み額」をご覧ください。事務局改定案の単価まで引き上げるにより、年間の収入金額として約4億3,000万円程度になり、資料1にありました令和7年度食材料費見込み額を超える額となっております。見込みを超える分につきましては、先ほどもお話ししましたが、給食の質の向上に充てていきたいと考えております。</p> <p>最後に当市では令和7年1月から給食費の無償化を予定しております。そのため、給食費が上がったとしても保護者の皆様からの負担はありません。</p> <p>説明は以上でございます。</p>
部会長	<p>説明が終わりました。</p> <p>それでは、学校給食について（改定額の検討）を行いたいと思います。</p> <p>学校給食についてご意見等がありましたら、挙手のうえ発言をお願いいたします。</p>
部会員	<p>食材料費の高騰見込みと収入見込みの差額が約1,500万円ぐらいだと思います。これはあくまでも今年度の状況を見て計算していると思うのですが、本当にこれで足りるのかと感じます。</p> <p>保護者としては、子供たちの学校給食を食べている様子とか見るともう少し量が欲しいと思う時があります。</p> <p>小学校に行った時に給食を見る機会がありましたが、魚が小さいと感じました。主菜があって、副菜が乗っていて、ご飯があって、スープがあつてみたいなイメージです。最低限の栄養としては確保できているところだと思うのですが、子供たちが学校給食に楽しみを感じることができるようなものになっているのか、あるいはその必要な栄養というのはその食事としての栄養素ももちろんですけど、心の栄養じゃないですけど、そういうところも学校給食に欲しいと思います。</p>

	<p>来年どれぐらい食材費が高騰するか分からないところではあると思うのですが、また来年、再来年も改定するくらいなら、もう少し上げてもいいと思います。</p> <p>食材に地場野菜を購入されて色々やっていただいています、給食費がゆとりのある金額になったところで地場産食材をもっと積極的に使っていき、1品増やす、そういう目的を持って改定額を算定してもいいのではないかと思います。</p> <p>一律、今設定されている金額、例えば一年生だったら300円、中学だったら320円ではなく、もう20円引き上げて来年度は給食費の改定をしなくても済むように改定するとか。</p> <p>今年は米が高騰していて給食費改定の話になったと思うのですが、今スーパーにやっと出回るようになって、でも今までの金額の1.5倍から2倍ぐらいする。来年も同じことがまた起らないとは限らない状態で、学校給食の米などは年間契約をされていると思うので、爆発的に値上がりすることはおそくないと思うのですが、それ以外にも卵も値上がりしています。いろんな食材の値上がりが進んでいく中で毎年改定を行うというよりは先を見据えて少し高めに設定してもいいのではないかと思います。</p> <p>以上です</p>
加藤課長	<p>ご意見、ありがとうございます。</p> <p>まずお米の供給で言いますと、倍ぐらい値上がっているということなのですが、実は年度当初に契約した事業者さんから、契約価格ではできない、価格の変動が激しくて長期契約できませんと言われました。</p> <p>それまでは1キロ200円台で推移していたのですが、9月以降上がってきて、今は2倍程度の額でないと契約できないと言われました。</p> <p>当市では決してすごく高いお米を使っているわけではないのですが、関東圏から取り寄せられるお米は、これぐらいじゃないと契約できませんと言われて、契約をやり直しました。</p> <p>一方でこの価格高騰が、新米が出たとは言え、世の中のインバウンド需要が非常に好調で外食産業が好調で需要が高まったので米が市場から消えているということ、昨年不作だったこと、需要が上がっていて卸問屋などがストックに回してしまっているということもあって、結果価格がなかなか落ちてこないだろうというふうに見込んでいます。</p> <p>来年度は今年度よりもやや落ちてくると見込んではいりますが、すぐには落ちてこない。そこで心配だったら先のことも見込んでもう少しあげてもいいのではないかとご指摘をいただいたところだと思います。今、ご説明させていただきました、資料1の品目のところで価格動向や、それぞれの業者さんの方から今後の見通しを聞いて、試算している状況となっています。我々もここで落ち着いて欲しい、あるいは少しでも下がってほしいというのが切な願いではあるのですが、どうしても、額を上げるのかと言われたときに、我々としてもきちんと説明責任を果たしていかな</p>

	<p>ければいけない状況がございます。</p> <p>さらに上乘せして上げてしまうのが本当にいいのかというところは、今の時点では世の中の景気がどうなっていくのかというのが私も心配しているところがあるのですけれども、資料3の表で見ますと当市がトップグループに入っていく状況にはなりますが、各市でここに近い水準で給食費の見直しをして行くというような話もございますので、お気持ちは受け止めさせていただきますけれども、この価格で進めてはどうかというところになっております。</p> <p>先ほど魚のサイズが小さいと言うご意見いただきましたが、お示ししている給食費で行かせていただきますと、1,500万円程度の差額分が出ると見込んでおりますので、給食がある11ヶ月間で割ると月100万程度のプラスが出ますので、サイズですとか、季節の食材、例えば秋ならば本当は栗ご飯を出したいけど、高いからさつまいもご飯にするような工夫をしてきたところはあるのですが、季節に応じた旬の食材を使えるように、活用していけたらと思っております。</p>
部会長	<p>司会の立場ですが、発言させていただきます。</p> <p>今の話はとてもよく分かりました。同意できるところもありますが、本市は学校給食がとても充実しています。栄養士の皆さんが苦勞し、おいしい給食を提供してくださっています。</p> <p>ただ、少ない学校で残菜が約5%、多い学校は20%に近いところがあります。かなりの量が余ってしまっています。本校でもそうですけれども一番多い残菜は魚と米が残ります。</p> <p>子供たちは生臭い、骨があって食べにくいとか、たぶん家庭の食卓に魚が乗らないから、子供たちが魚を食べるのが苦手になってきているのかなと思います。</p> <p>本当に給食は美味しくて、この価格よくできるなと感じています。</p> <p>ご発言いただいた意見についてもよくわかります。</p> <p>他にご意見ありますでしょうか</p>
部会員	<p>一応の季節の食材の話は今出ましたけど、給食の時に用意してもらった動画を見てから食べるとか、栄養士の方々にはすごく工夫をしていただいていると思っております。</p> <p>やっぱり保護者の方も一緒に、食育について何かできるような仕掛けみたいなものがあるといいのかなと思います。実施するところは学校なのかもしれないですけど、中学校で特にお母さんの世代の家庭科の先生が気になるのは、茶碗が持てない子どもが多い。味噌汁もご飯のお茶碗に指突っ込んでいる子ども多いです。それから今日のサラダが入っていた小鉢みたいなお皿で食べる時は皿から口に運びますが、犬食いをしてしまう。</p> <p>家庭で小さい時から一緒にご飯食べていないなど、誰にも教わってないのではないかと思います。先ほどお魚の話で出ていましたが、家では出ないので食べたことがな</p>

	<p>いから手は付けないという子が結構います。見たことがない物も一口食べようと、教室を回って話していますが、そういうのがあってもいいのかなと思います。</p> <p>中学校は結構忙しくて、給食を食べる時間が短いのですが、食べる時間が長ければ、残さずいっぱい食べるので、うちの学校はいただきますキャンペーンというのを行って、何分で給食の用意ができるかを競っています。給食の用意が10分を切れば、給食を20分ぐらいかけて食べられます。それぞれの学校で工夫をしていると思います。</p> <p>昔からの食事のマナーについて、核家族化や、社会の状況も変わってきていてなかなか難しいところもあるのでしょうか、うまく保護者も含めて食育というところで、もう少しやってもいいのではないかと思います。</p> <p>全体でやっていくと残菜も含めて減っていくのかなと思っております。</p>
部会員	<p>例えばこの給食費改定で1,510万円の余剰ができる見込み。その余剰を使って食育の取り組みができれば面白そうだなって思いました。</p>
加藤課長	<p>ありがとうございます。</p> <p>改定で増える約1500万円は食材料費として挙げさせていただいておりますので、このお金を食材料費以外に使うということは難しいです。</p> <p>一方で、食育指導ですとか、保護者の皆様に給食を知って頂く機会というのはまだまだ我々としてもやっていかなければいけないと思っております。</p> <p>特に無償化が始まります。無償化が始まるということは負担がなくなるということですなので、食べ物を大事にしなくなる状況にならないようにしなければならぬと感じております。</p> <p>今市全体で残菜が大体10%ぐらい、児童生徒の食材料費の令和5年度実績で約3億5,000万円の10%で、約3,500万円が残菜となっている状況もあります。</p> <p>これは教育委員会としても非常に重く受け止めておまして、食育指導ですとか、あるいは保護者の皆様との情報共有を深めて、無理なく美味しく食べてもらう、そして残菜を少しでも減らす取り組みを学校の先生方と連携をして我々としても取り組んでいかなければならないと思っています。</p> <p>我々としても課題として持っておりますので引き続きいろんなご意見をいただければと思いますよろしくお願いします</p>
部会員	<p>今、栗ご飯出したいけど栗が買えない話をしてくださったじゃないですか。そしたら1,500万円のところで、毎回じゃなくてもいいですけど、秋は栗ご飯、夏はスイカのように、季節のメニューを栄養士さんが献立を作ってくれて、うまくそこにお金が回せるなら20円に上がってもいいのかなと思いました。</p>
加藤課長	<p>はい、今後はこの改定の中でそういった季節の食材を取り入れていけると思います。</p>
部会長	<p>他にご意見とありますでしょうか。</p>

部会長	<p>学校の給食で家では食べないいろいろなものを口にしてきてくれることが私はありがたいです。</p> <p>家では食べないものが多い。うちは子どもが大勢いますので、それぞれこれが苦手とか、この味が嫌いとかってというのがどうしても出てきてしまってすごく難しい。子どもにアンケートを取ると俺はハンバーグ、俺は唐揚げがいい、唐揚げもちょっと甘いのがいい、しょっぱいのがいいとのがあって、どんな味にしたらみんながうまく食べてくれるのかなって事を毎日考えて作っている。</p> <p>学校で鯖の甘辛ソースにゴマがかかっているものが美味しかったよってという話を聞くと、家で作ってみたりできるので、私は今までどおり専門の方々が栄養バランスを考えてくださって、色んなものを工夫して出してくださっているものをありがたく感謝しながらいただかせていただきます。</p>
部会長	それが一番です。確かにその甘辛のあれすごく人気がある。
部会員	<p>インターネットの記事を読んだのですが、今、牛乳の栄養素がそもそも人間の体にそんなに合わない、牛乳は栄養がいっぱいあるってメディアも宣伝するけど、実際はそうではなかったという内容の記事がありました。</p> <p>今の給食は牛乳ありきではなく、牛乳アレルギーの子がいないわけではないですが、圧倒的に少ない。どこかの学校は牛乳を選択できると聞いたのですが、東大和市でそういう動きや情報はあるのか。</p>
加藤課長	<p>ありがとうございます。</p> <p>おっしゃるとおり牛乳が飲めない、苦手だという児童生徒は一定数いると把握しています。アレルギーで牛乳止めや代替で豆乳を提供していたりします。</p> <p>栄養がどうなっているとか、牛乳の選択制といった動きが都内であるかについては、把握しておりませんので、他市の事例なんかも参考にどういう形がいいのかというの、今後研究したいと思います。情報提供ありがとうございます。</p>
部会長	<p>牛乳は本校でも止めている子が何人かいます。ただカルシウムの摂取について牛乳に勝るものは無いかなと思います。</p> <p>他にご意見ありますでしょうか</p> <p>なければこれで検討を終了致します</p> <p>事務局は次回の専門部会に本日の会議から、意見や検討内容に基づく資料の作成をよろしくお願いいたします。</p> <p>次回の専門部会では、答申案について検討することといたします。</p> <p>それでは、3 その他として、次回以降の日程について事務局からお願いいたします。</p>
國森係長	先ほど委員会の全体会で話したことと重複してしまいましたが、まずこの専門部会の、今後のスケジュールとしては11月21日(木)午後2時から、こちらの場所で第2回の専門部会を予定しております。現時点で都合の悪い方いらっしゃいます

	<p>か。今のところは大丈夫ですかね、はいありがとうございます。</p> <p>第2回の専門部会では、本会議での皆様の意見を参考にしまして、答申案を作りたいと考えております。その答申案を次回の会議でたたいていただくようなイメージでございます。</p> <p>第3回を12月16日(月)午後2時から予定しております。第3回の専門部会では答申書案を決定することにしたいと思っております。専門部会が終わった後に全体会があって全体会の方で報告して決をとるというスケジュール感で考えておりますのでご承知おきいただけますようお願いいたします。事務局からは以上でございます。</p>
部会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、これもちまして令和6年度第1回東大和市学校給食センター運営委員会専門部会を終了いたします。</p> <p>お疲れさまでした。</p>
15時30分 閉会	